

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
平成29年度 第7号(1月22日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

萌 芽

校 長 宮谷 真一郎

新たな年を迎えました。皆さんは、いかがお過ごしですか。昨年の事を振り返りつつ、年の初めにそれぞれがそれぞれの目標を立てたことと思います。

さて、今年は十干十二支でいうところの「戊戌（つちのえいぬ）」の年で、六十年間で一巡する十干十二支の三十五番目の年にあたります。知っているようであまり知らない十干十二支です。「知らないことをそのままにせず、気になったら調べてみよう」という目標を立てた私は、今年の「戊戌」について調べてみることにしました。

十干の「戊（つちのえ）」は、生命の成長サイクル「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の十種類のうちの5番目にあたり、勢い良く葉が茂る様子を表し、繁栄を意味するそうです。また、「戊」の部首が「戈構（ほこづくり）」であることから、農作業で伐採する道具を指し、繁りすぎた枝や葉を落す作業に用いられたという成り立ちを持つ文字だそうです。

一方、十二支の「戌（いぬ）」は、生命の成長サイクルの11番目で枯れた木を表し、終焉・滅亡・終わりを意味するそうです。また、「戌」という文字は「一」と「戌」で成り立っていて、刈り取って束にした草と、刈り取りの刃物を表した象形文字であり、「終わり」を意味するそうです。

※LIFULL HOME'S PRESS『2018年の干支は「戊戌」』からの抜粋

この二つの文字について調べて分かったことは、共に「土」に関わる文字でありながら、それぞれの文字全体の意味は真逆の内容を指し示しているということです。

そこで、真逆の意味を為すこの二文字が共に用いられた年は、一体どうなってしまうのだろうと思い、同じ資料でさらに調べてみました。すると、「相互を最強に強め合い、プラスとマイナスであっても互いに打ち消し合うことは無く、どちらかに転んで持てる属性を最大に発揮するもの」だと書いてありました。

私は、繁栄を意味する「戊」はそのままに、終焉を意味する「戌」の解釈だけを変えてみることにしました。それは、決定的な終わりを迎える可能性を消したからです。その結果、「戊は、枯れて終わってしまうのではなく、新たな芽吹き準備に入ることを意味する」に解釈を改めました。このように解釈すれば、どちらの意味に転んでもよいこととなります。都合がよい解釈だと思いますが、今年一年に希望が湧いてくるので、そのように解釈することにしました。

このように考えてみると、六十年前、日本とマレーシアが外交関係を結んだことは、お互いの国に繁栄をもたらすと共に、それまでにはなかった関係が新たに芽吹いた年だったのかもしれないと思えてきました。

十干十二支で一巡した今年は、お互いの国の間にどのような新たな繁栄をもたらす年になるのでしょうか。そして、いかなることに新たな芽吹きを迎えるのでしょうか。

もてなしの心に溢れた多民族国家に暮らすマレーシアの皆さんと、厳しい自然環境のなかで助け合いながら生きてきた日本人とでしか実現できない「地球村の住民としての生き方」を、世界に語り、広められる人材が一人でも多くJSKLから巣立っていく芽吹きを期待した睦月です。

3月行事予定

サークル、日本語支援教室は実施しません。 相…子育て相談室開設日

日	曜		全体行事	相	小学部	中学部	幼稚部
3/1	木				休み	卒業式	休み
3/2	金					専門委員会	子どもお別れ会
3/3	土	休					
3/4	日	休					
3/5	月						
3/6	火			○	6年生を送る会		
3/7	水		企画運営委員会				
3/8	木				委員会		
3/9	金				卒業式準備 (5年以外5h)		
3/10	土				卒業式	休み	卒園式
3/11	日	休					
3/12	月						
3/13	火			○			
3/14	水		EC・IS授業ここまで				
3/15	木						幼稚部集会
3/16	金		修了式				
3/17	土	休					
3/18	日	休					
3/19	月	休					
3/20	火	休					
3/21	水	休					
3/22	木	休					
3/23	金	休					
3/24	土	休					
3/25	日	休					
3/26	月	休					
3/27	火	休					
3/28	水	休					
3/29	木	休					
3/30	金	休	図書貸出日9:00-10:00				
3/31	土	休					